

# 全国から見た「平成25年度県内市町村の財政状況」 (ポイント編)

※各種財政指標のうち、経常収支比率は地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）のうち、人件費、扶助費、公債費など毎年度経常的に支出される経費（経常経費）に充当されるものに占める割合をいい、家計に例えると臨時的な収入を除く経常的な収入（＝給料）で経常的に必要な支出（＝最低限の生活費）をまかなえているかどうかを示すもの。

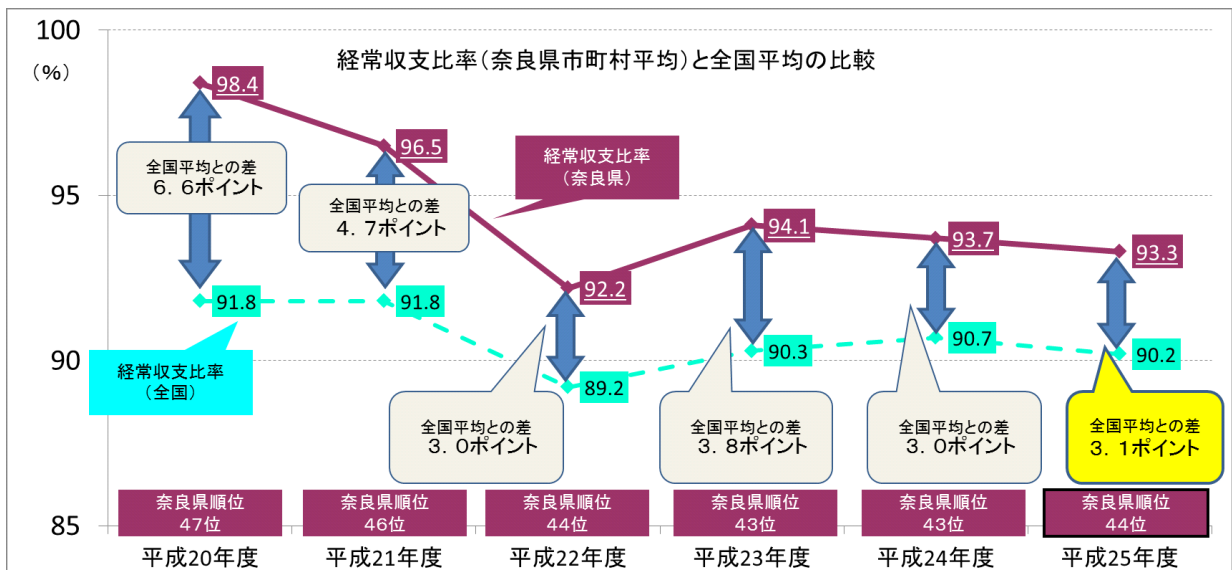
この「ポイント編」では、『全国から見た「平成25年度 県内市町村の財政状況』のうち、「経常収支比率」に着眼しその数値及びその県内順位、全国順位の推移を時系列分析。（平成26年12月19日に総務省が全国順位等を公表）

## 経常収支比率の推移・全国順位等

○経常収支比率の県内市町村平均は0.4ポイント改善し、93.3%。一方、全国平均は0.5ポイント改善し、90.2%。（市町村平均は加重平均で算出）

※県内市町村平均 H24:93.7% → H25:93.3%(全国平均 H24:90.7% → H25:90.2%)

○経常収支比率の県内市町村平均の全国順位は44位。（平成24年度は43位）



## ○平成25年度経常収支比率(県内市町村平均)の要因分析

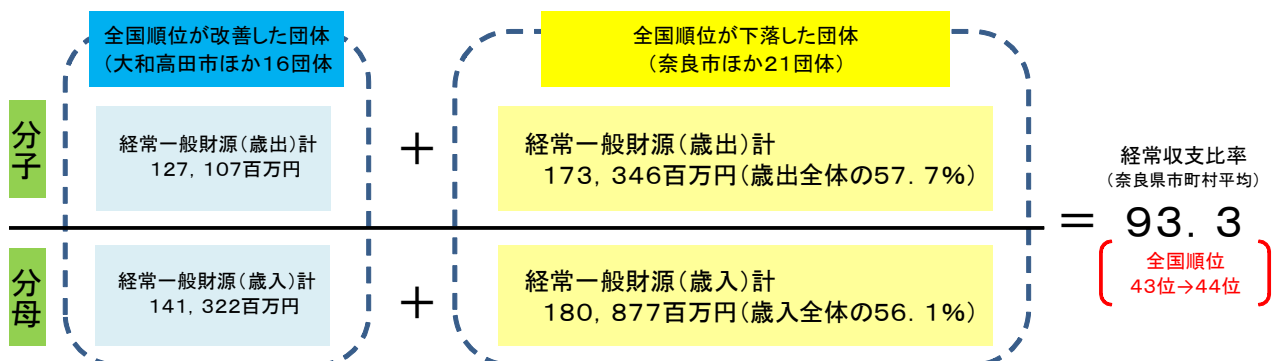
数値が改善した要因	数値を押し下げた要因
<ul style="list-style-type: none"> <li>株式等譲渡所得割県民税の軽減税率（3%）が平成25年12月末で廃止され5%に戻ったこと等に伴う株式等譲渡所得割交付金の増（+21.2億円）</li> <li>国家公務員に準じた給与削減等による人件費の減（△21.7億円）※2</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>土地開発公社解散等に伴い発行した第3セクター等改革推進債元利償還額の増（+15.7億円）※1</li> <li>委託料の増等に伴う物件費の増（+23.0億円）</li> </ul>

※1:H21~H24における第3セクター等改革推進債許可額 奈良県:276億円 全国:2,367億円(奈良県シェア:11.7%)

(参考)H25公債費(市町村分)決算額 奈良県:717億円 全国:60,223億円(奈良県シェア:1.2%)

※2:ただし、奈良県市町村分のH24→H25性質別人件費削減率は△1.7%で、全国は△3.4%。これは、国と同程度、あるいは国以下の給与水準であった団体数の割合が高かったこと等による。(奈良県:15団体/39団体(38.5%) 全国209団体/1,722団体(12.1%))

## ○平成24年度と比較して全国順位が下落した要因(全国との相対比較)



- 平成25年度における経常収支比率(市町村平均)において、全国順位が改善した団体と下落した団体に区分し、経常収支比率を構成する分子・分母の金額を集計。**【参考資料】**
- 今回全国順位が下落した団体の経常一般財源が奈良県計に占める割合が高く(歳入(分母):56.1%、歳出(分子):57.7%)、全国順位の下落した団体の財政規模が奈良県合計に占める割合が大きかったことが、加重平均で算出した経常収支比率の都道府県順位下落の一因と考えられる。

### 経常収支比率(市町村平均)の時系列分析

**【資料①～②】**

- 前年度と比較すると、全都道府県のうち改善した団体は奈良県を含め37団体、下落した団体は7団体、同じが3団体。
- 近畿2府4県で比較すると、県内市町村平均の順位は平成21年度では5位であったが、平成22年度以降は4位で推移。
- 近畿2府4県では、平成25年度経常収支比率(市町村平均)は兵庫県を除く2府3県で改善。

### 平成25年度全国市町村における奈良県内各市町村の経常収支比率の状況

**【資料③～④】**

- 全国1,742団体と比較すると、上北山村、野迫川村など5団体が200位以内に入っているが、1,000位以下の順位の団体は26団体。(平成24年度の1,000位以下の順位の団体は28団体)
- 経常収支比率が全国平均よりも高い数値である(財政構造の弾力性が低い)団体は22団体、全国平均よりも低い数値である(財政構造の弾力性が高い)団体は17団体。(平成24年度の全国平均よりも高い数値である団体は23団体)

### 県内各市町村の経常収支比率の健康診断表

**【資料⑤】**

- 県内各市町村の経常収支比率を全国平均を目安に「健康」と「要治療」に区分し整理。
- 「要治療」領域に属する22団体のうち、宇陀市など11団体が前年度よりも改善し、御所市など11団体が前年度よりも悪化。「健康」領域に属する17団体のうち、山添村など9団体が前年度よりも改善し、野迫川村など8団体が悪化。

### 県内各市町村の経常収支比率を全国順位で区分した健康診断表

**【資料⑥】**

- 県内各市町村の経常収支比率を全国順位1,000位を目安に「健康」と「要治療」に区分し整理。(全国市町村数1,742団体)
- 全国順位1,000位以上の団体は13団体で、このうち十津川村など8団体が前年度より順位上昇。
- 全国順位1,000位以下の団体は26団体で、このうち山添村など9団体が前年度より順位上昇。

### 経常収支比率の全国順位の推移

**【資料⑦～⑩】**

- 奈良県内各市町村を、経常収支比率の平成25年度全国順位が1,600位以下(資料⑦)、1,300位～1,599位(資料⑧)、900位～1,299位(資料⑨)、899位以上(資料⑩)の4グループに区分し、順位の推移を分析。
- 平成25年度経常収支比率の全国順位が1,600位以下であったのは黒滝村など11団体。(前年度は9団体)
- 上記のうち、御所市、天理市、桜井市、奈良市、河合町は平成21年度以降1,600位以下を継続。
- 平成25年度経常収支比率の全国順位が1,300位～1,599位であったのは大和郡山市など9団体。(前年度は12団体)
- 上記のうち、王寺町、大和高田市などの順位は上昇傾向にあり、前年度と比較すると上牧町、五條市の順位が大きく低下。
- 平成25年度経常収支比率の全国順位が900位～1,299位であったのは安堵町など8団体。(前年度も8団体)
- 上記のうち、曾爾村、山添村などの全国順位は上昇傾向にあり、三郷町、大淀町などの全国順位は低下傾向。
- 平成25年度経常収支比率の全国順位が899位以上であったのは上北山村など11団体。(前年度は10団体)
- 上記のうち、下北山村、川西町などの全国順位は大きく上昇傾向。

## 財政規模が大きい県内市町村(平成25年度経常一般財源の上位5団体)の経常収支比率の全国順位の推移

資料⑪

- 平成21年度においては奈良市、橿原市、生駒市などの財政規模が大きい団体の経常収支比率の全国順位が低く、このことが県内市町村平均の順位が低い一因と考えられる。
  - 平成24年度にかけて、経常一般財源の県内上位3団体である奈良市、橿原市、生駒市の全国順位がともに改善し、このことが県内市町村平均の順位改善の一因と考えられる。
  - 平成25年度においては、経常一般財源の県内上位5団体のうち、橿原市など4市の順位は改善したが、最も財政規模の大きい奈良市の順位は悪化。
- これらのことから、財政規模の大きい団体は、県内市町村平均の数値の動向に強い影響を及ぼすことを認識しつつ、健全な財政運営に向け“頑張る”ことが必要。

## 経常収支比率の全国順位の改善傾向の著しい団体の要因等について

資料⑫

- 平成21年度と比較して平成25年度の全国順位の改善幅が最も大きい(※)川西町を例にあげその改善要因を分析。 ※算定方法変更に伴う地方交付税の増等の外的要因による影響が大きいと考えられる団体を除く。
- 川西町は、下記の取組を継続することにより平成21年度の1,647位から平成25年度は467位まで順位が上昇。
- 県内の他の団体も、川西町の町税徴収率の向上、繰上償還等による公債費の削減努力など、財政健全化に向け下記のような模範となる取り組みを継続することが重要。

### 【川西町の経常収支比率の改善要因】

- ①積極的な繰上償還の実施(H22~H25の4年間で約6億円)等による公債費の削減
- ②第2次定員適正化計画の着実な推進(H19:117人→H24:106人)等による人件費の削減
- ③基幹システムのクラウド化によるシステム維持管理経費等の削減(年間約2千万円)
- ④結崎小学校と唐院小学校の統合(H21)等による公共施設維持管理経費の削減
- ⑤町税徴収率の向上(H22:94.9→H25:96.2)、積極的な企業誘致(唐院小学校跡地への奈良日野自動車(株)の誘致等)など町税収入増に向けた取組の推進

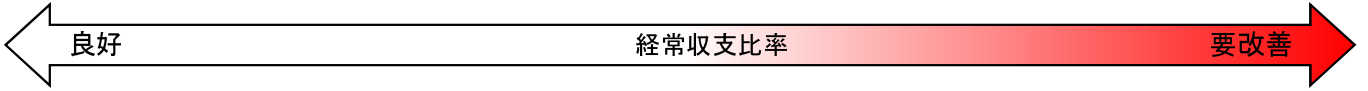
- 県としては、県内市町村が経常収支比率を改善し、より弾力的な財政運営ができるよう、
  - ①市町村間の健全な競争意識や問題意識を醸成するための継続的な各市町村の財政状況の分析・公表
  - ②市町村が公債費負担軽減のため繰上償還を行うための無利子貸付制度(奈良県市町村財政健全化支援事業)
  - ③個別市町村への重点的・集中的な助言等の実施など、引き続き県内各市町村の財政健全化に向けた取組を支援。

担当 市町村振興課 石原、吉川  
内線(2254・2261)

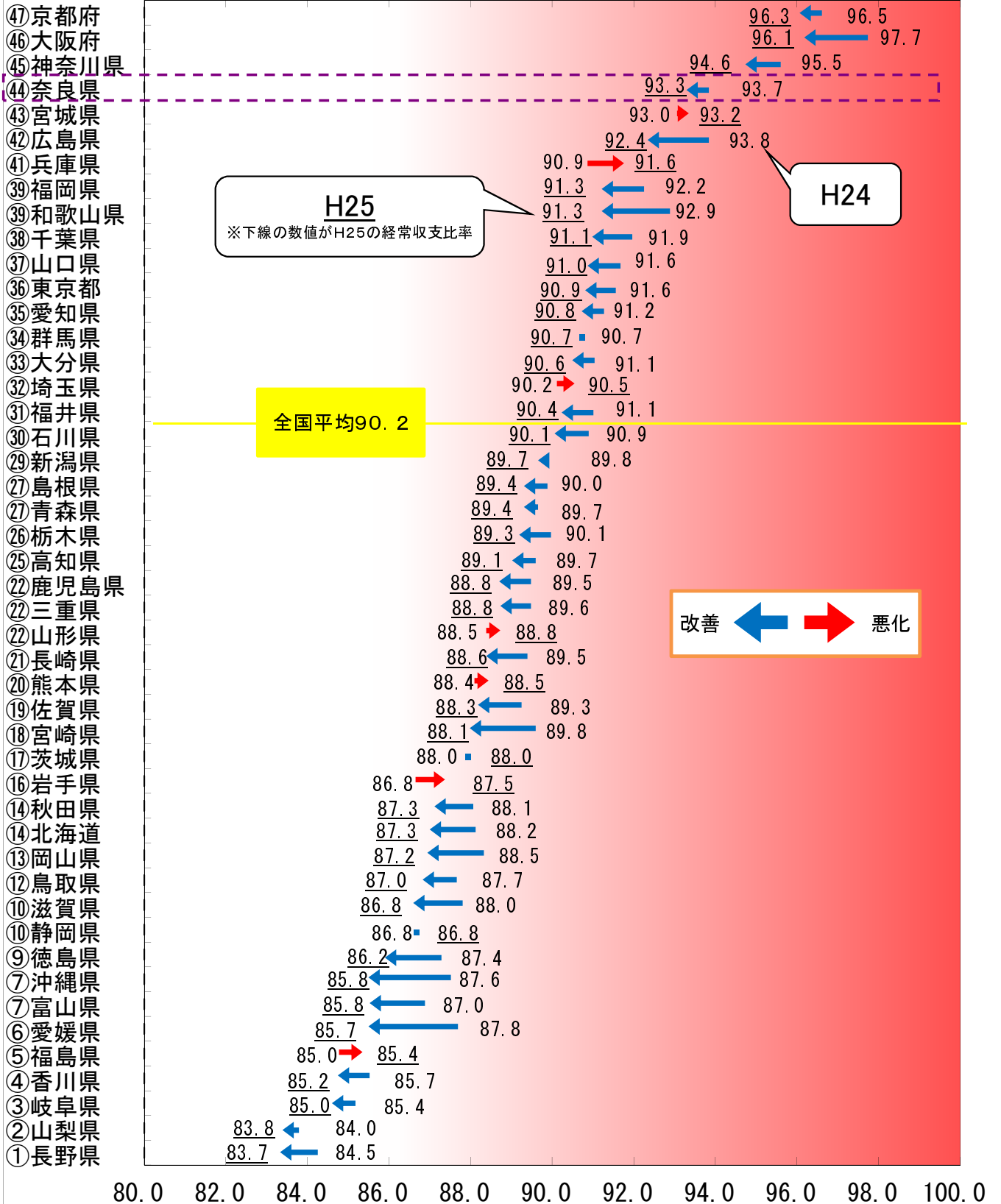
# 各都道府県の経常収支比率(市町村平均)の対前年度比較

資料①

○県内市町村平均は0.4ポイント改善し、93.3%。一方、全国平均は0.5ポイント改善し、90.2%。  
 ○全国順位は44位。(平成24年度は43位)  
 ○前年度と比較すると、改善した団体は奈良県を含め37団体、悪化した団体は7団体、同じが3団体。



※○内の数字は、全国順位

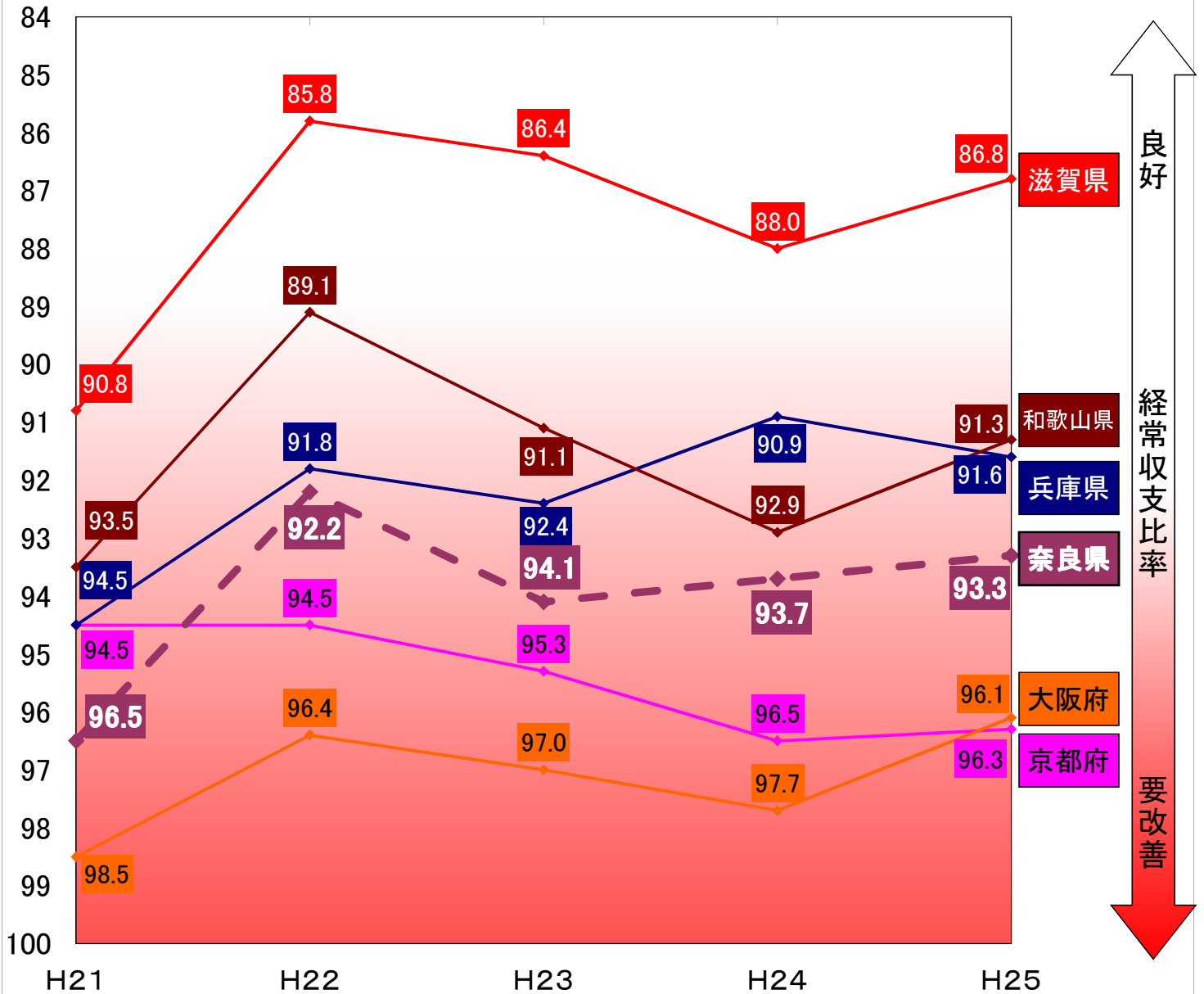


## 近畿2府4県の経常収支比率(市町村平均)の推移

資料②

○近畿2府4県と比較すると、奈良県(市町村平均)の順位は平成21年度では5位であったが、平成22年度以降は4位で推移。

○近畿2府4県のうち、平成25年度経常収支比率(市町村平均)は、兵庫県を除く2府3県で改善。



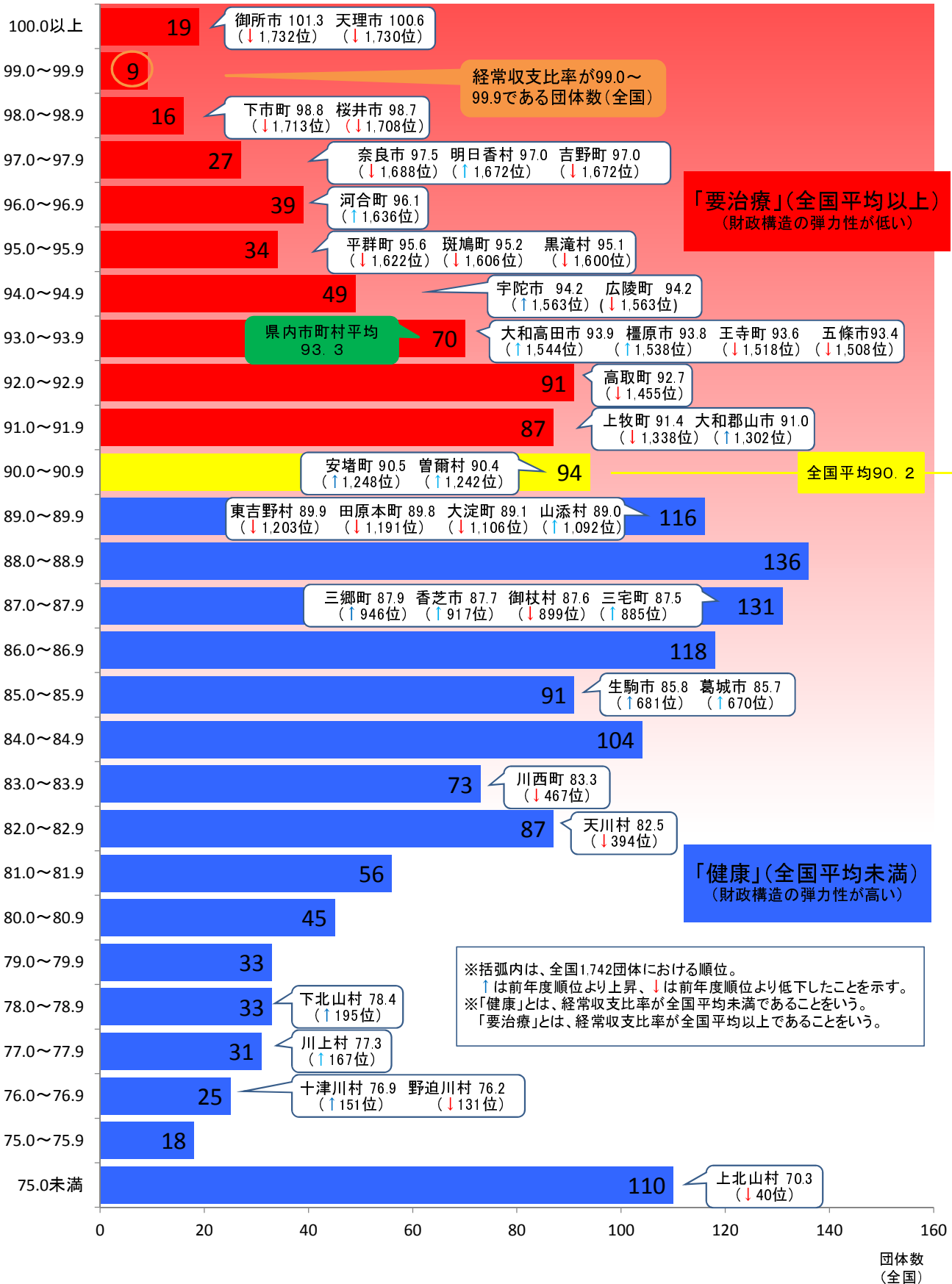
	H21		H22		H23		H24		H25	
	経常収支比率	順位	経常収支比率	順位	経常収支比率	順位	経常収支比率	順位	経常収支比率	順位
滋賀県	90.8	1	85.8	1	86.4	1	88.0	1	86.8	1
京都府	94.5	3	94.5	5	95.3	5	96.5	5	96.3	6
大阪府	98.5	6	96.4	6	97.0	6	97.7	6	96.1	5
兵庫県	94.5	3	91.8	3	92.4	3	90.9	2	91.6	3
奈良県	96.5	5	92.2	4	94.1	4	93.7	4	93.3	4
和歌山県	93.5	2	89.1	2	91.1	2	92.9	3	91.3	2
参考：全国平均	91.8		89.2		90.3		90.7		90.2	



# 平成25年度全国市区町村における奈良県内各市町村の経常収支比率の状況

資料③

○全国1,742団体と比較すると、天理市、御所市、下市町などの順位が低く、上北山村、野迫川村、十津川村などの順位が高い。  
 ○全国平均以上の団体は22団体、全国平均未満の団体は17団体。  
 ○全国順位が改善したのは17団体、悪化したのは22団体。



要改善

経常収支比率

良好

※括弧内は、全国1,742団体における順位。  
 ↑は前年度順位より上昇、↓は前年度順位より低下したことを示す。  
 ※「健康」とは、経常収支比率が全国平均未満であることをいう。  
 「要治療」とは、経常収支比率が全国平均以上であることをいう。

団体数 (全国)



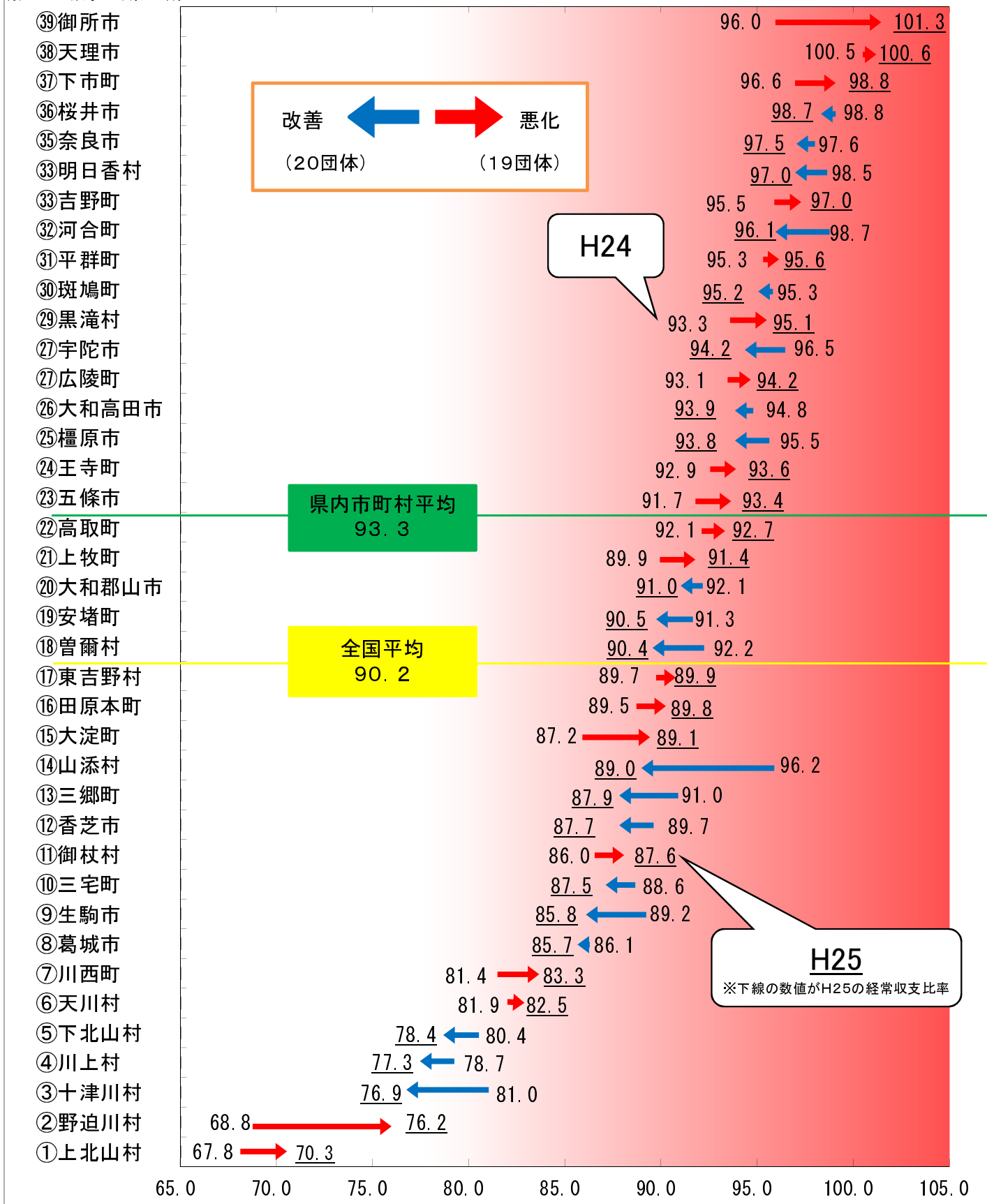
# 県内各市町村の経常収支比率の対前年度比較

資料④

○前年度より改善した団体数は20、悪化した団体数は19。  
 ○前年度と比較して人件費や公債費などが減少した山添村、十津川村の改善ポイントが大きく、人件費や物件費などが増加した野迫川村、物件費や扶助費などが増加した御所市の悪化ポイントが大きい。



※○内の数字は、県内順位



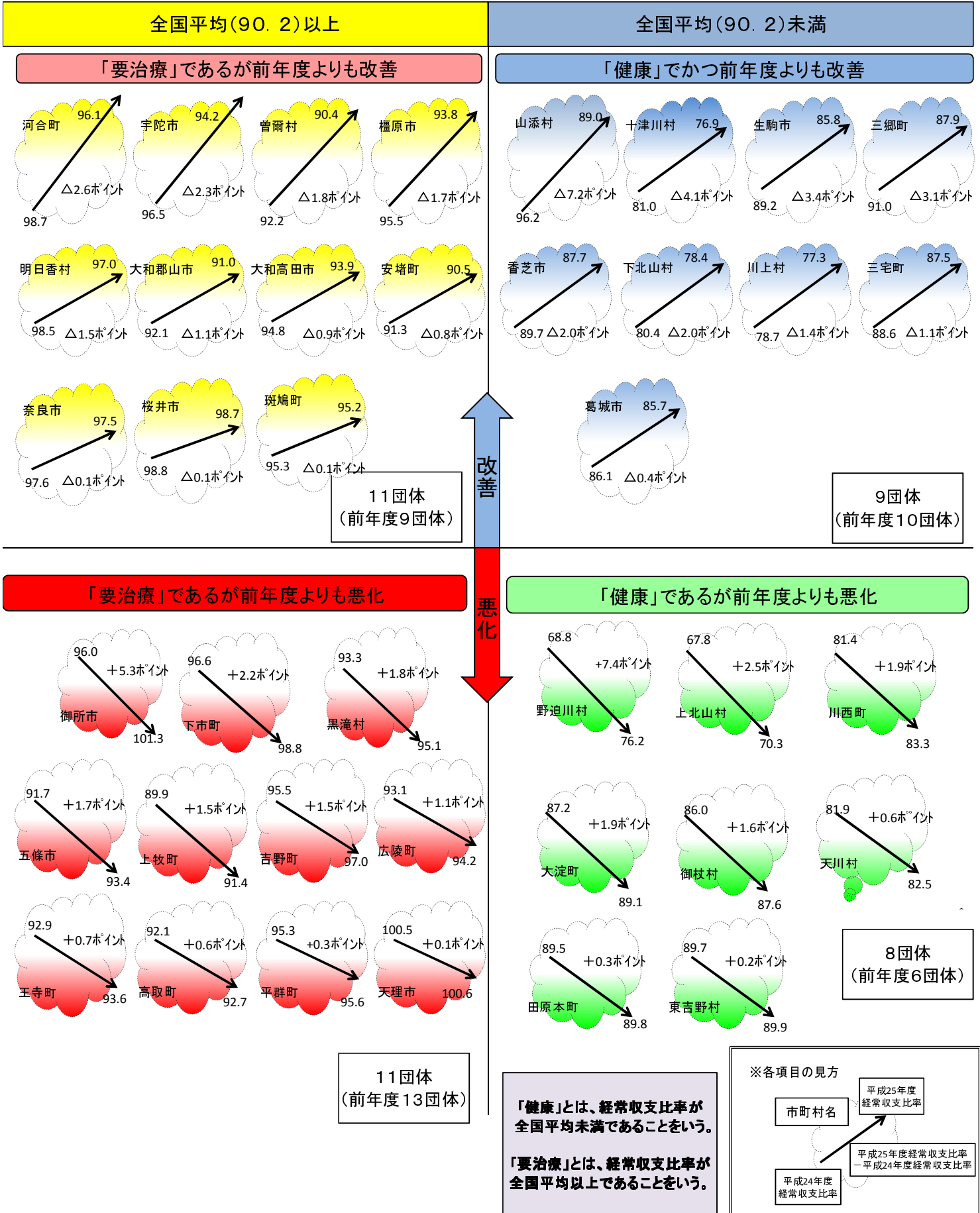


# 県内各市町村の経常収支比率の健康診断表 (全国平均を目安に「健康」と「要治療」に区分)

資料⑤

○県内各市町村の経常収支比率を全国平均を目安に「健康」と「要治療」に区分し整理。

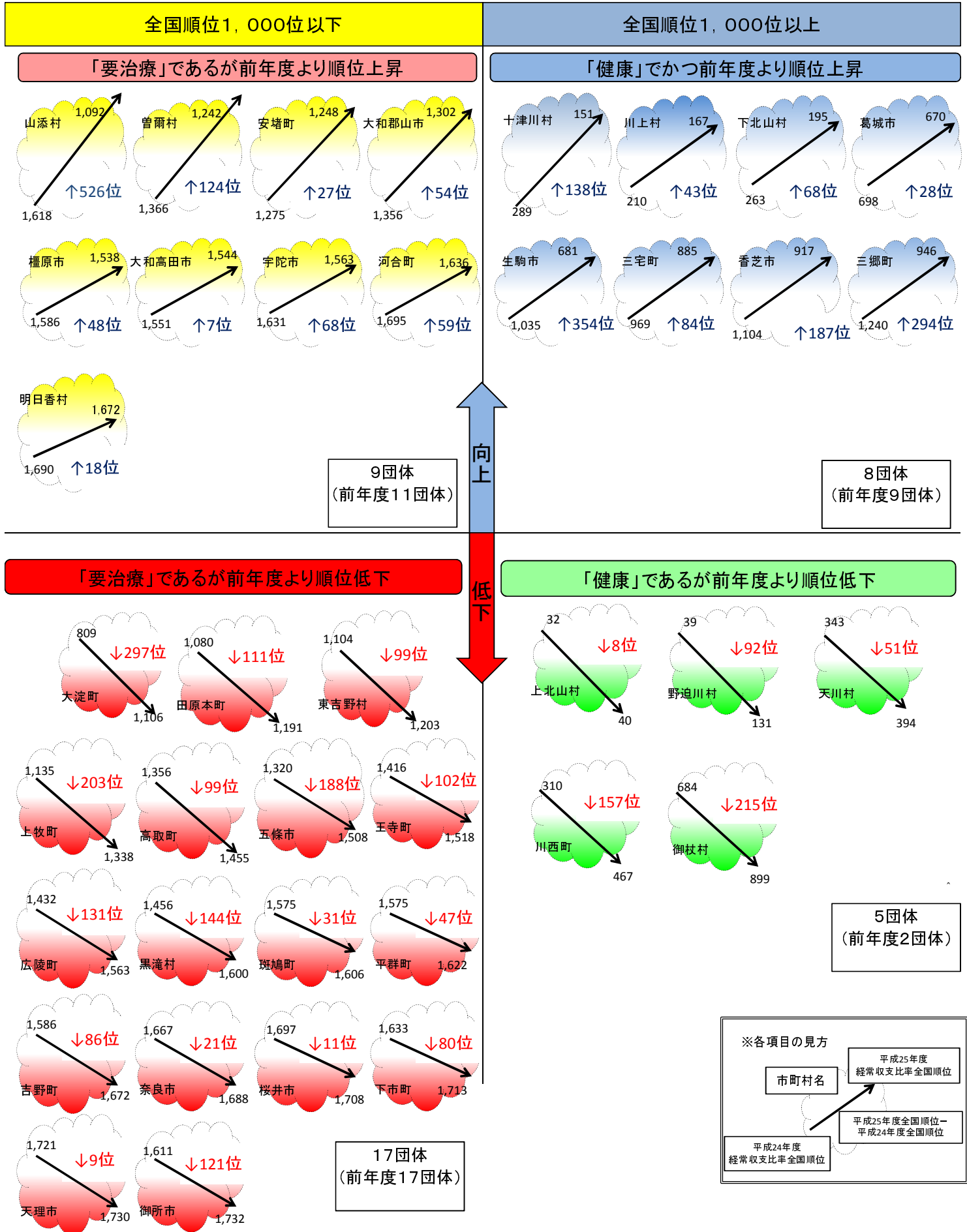
○「要治療」領域に属する22団体のうち、宇陀市など11団体が前年度よりも改善し、御所市など11団体が前年度よりも悪化。「健康」領域に属する17団体のうち、山添村など9団体が前年度よりも改善し、野迫川村など8団体が悪化。



# 県内各市町村の経常収支比率を全国順位で区分した健康診断表

資料⑥

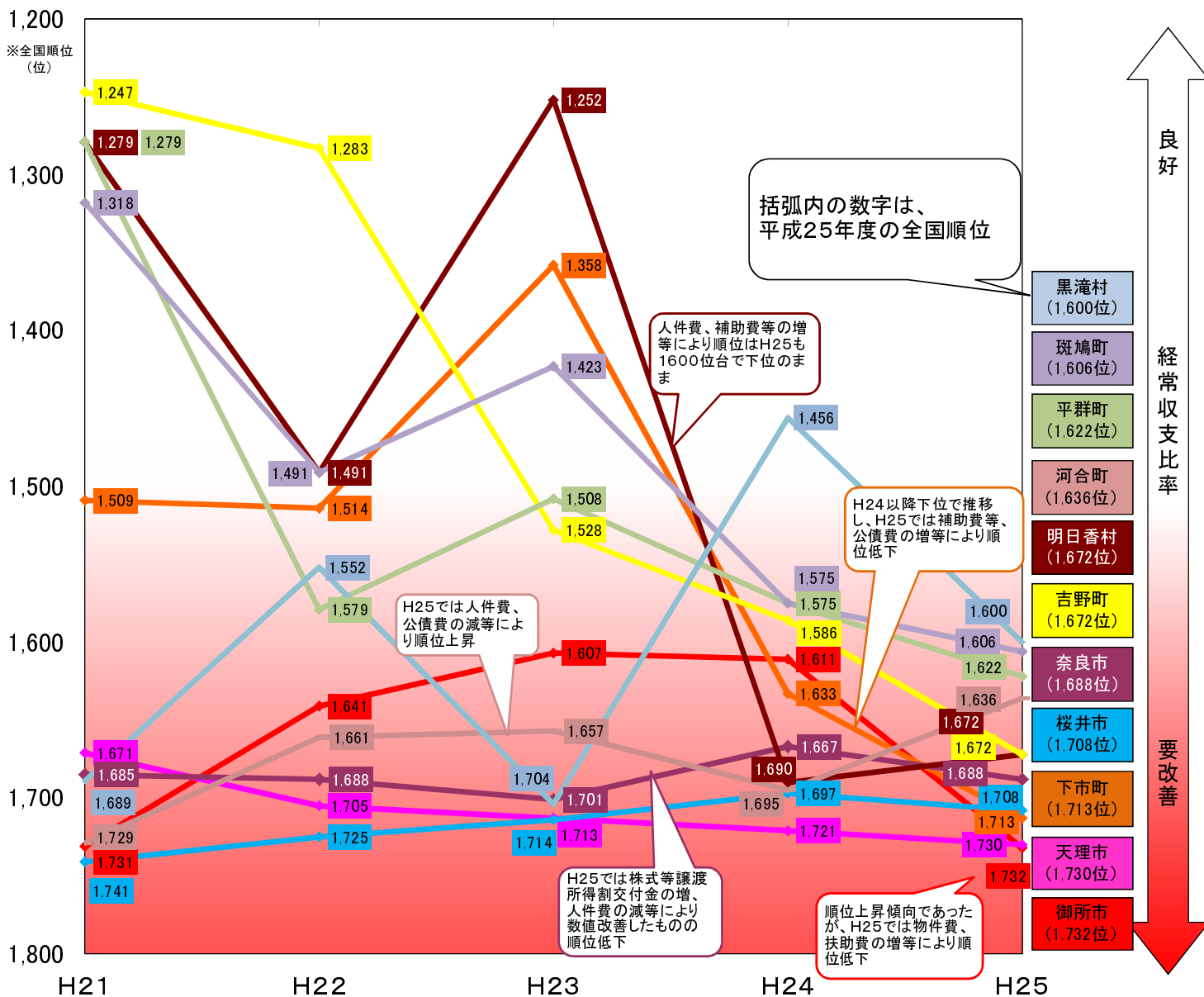
- 県内各市町村の経常収支比率を全国順位1,000位を目安に分類。(全国市町村数1,742団体)
- 全国順位1,000位以上の団体は13団体で、このうち十津川村など8団体が前年度より順位上昇。
- 全国順位1,000位以下の団体は26団体で、このうち山添村など9団体が前年度より順位上昇。



# 平成25年度経常収支比率の全国順位が1,600位以下であった県内市町村の順位の推移

資料⑦

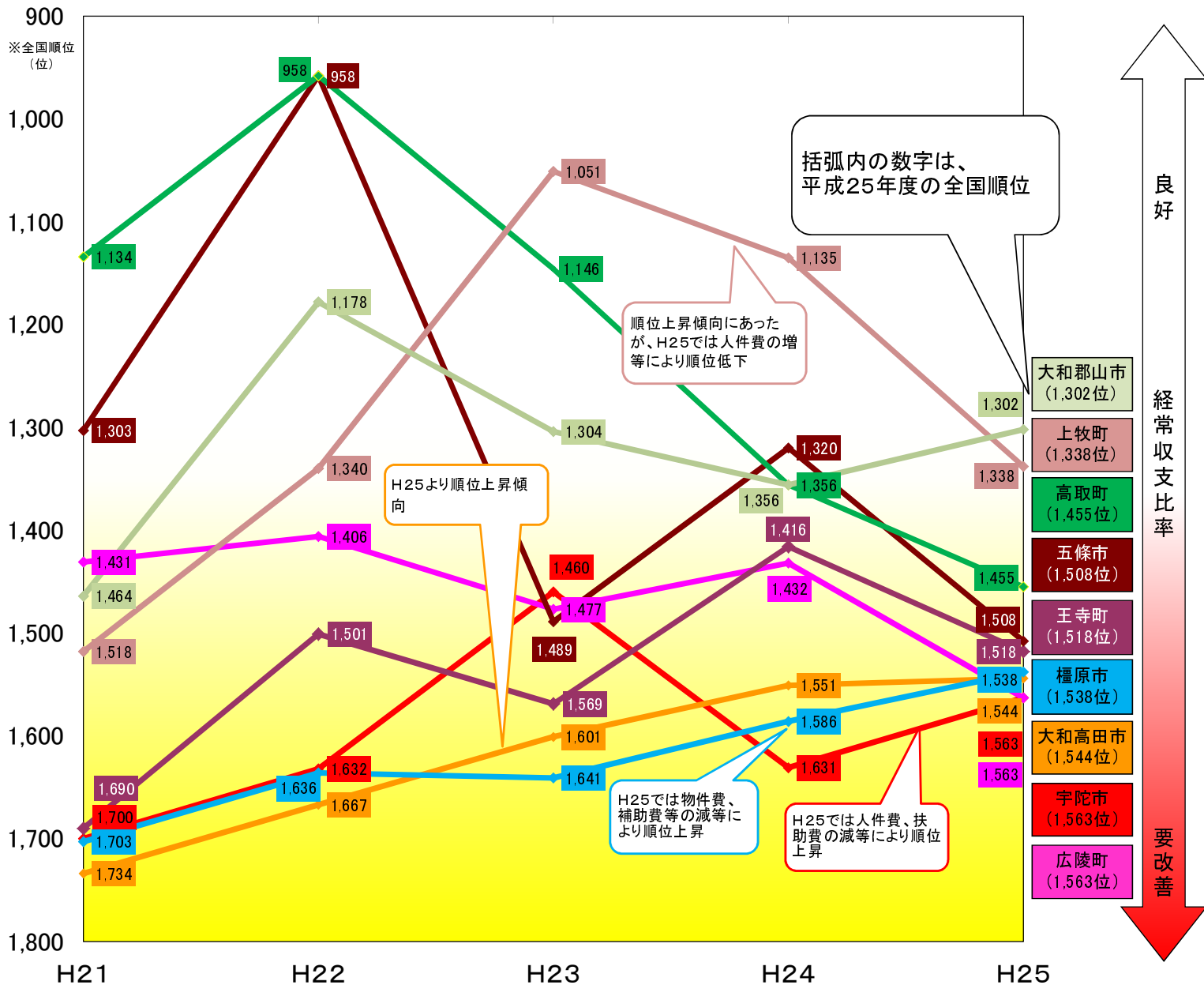
○平成25年度経常収支比率の全国順位が1,600位以下であったのは黒滝村など11団体。(前年度は9団体)  
 ○このうち、御所市、天理市、桜井市、奈良市、河合町は平成21年度以降1,600位以下を継続。



団体名	H21		H22		H23		H24		H25	
	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位
黒滝村	98.9	1,689	92.4	1,552	99.3	1,704	93.3	1,456	95.1	1,600
斑鳩町	92.7	1,318	91.3	1,491	92.3	1,423	95.3	1,575	95.2	1,606
平群町	92.3	1,279	92.9	1,579	93.5	1,508	95.3	1,575	95.6	1,622
河合町	101.0	1,729	95.1	1,661	96.8	1,657	98.7	1,695	96.1	1,636
明日香村	92.3	1,279	91.3	1,491	90.6	1,252	98.5	1,690	97.0	1,672
吉野町	92.0	1,247	88.8	1,283	93.8	1,528	95.5	1,586	97.0	1,672
奈良市	98.8	1,685	95.8	1,688	98.9	1,701	97.6	1,667	97.5	1,688
桜井市	102.3	1,741	97.8	1,725	99.7	1,714	98.8	1,697	98.7	1,708
下市町	95	1,509	91.7	1,514	91.6	1,358	96.6	1,633	98.8	1,713
天理市	98.5	1,671	96.6	1,705	99.6	1,713	100.5	1,721	100.6	1,730
御所市	101.1	1,731	94.4	1,641	95.3	1,607	96.0	1,611	101.3	1,732

# 平成25年度経常収支比率の全国順位が1,300位～1,599位であった県内市町村の順位の推移

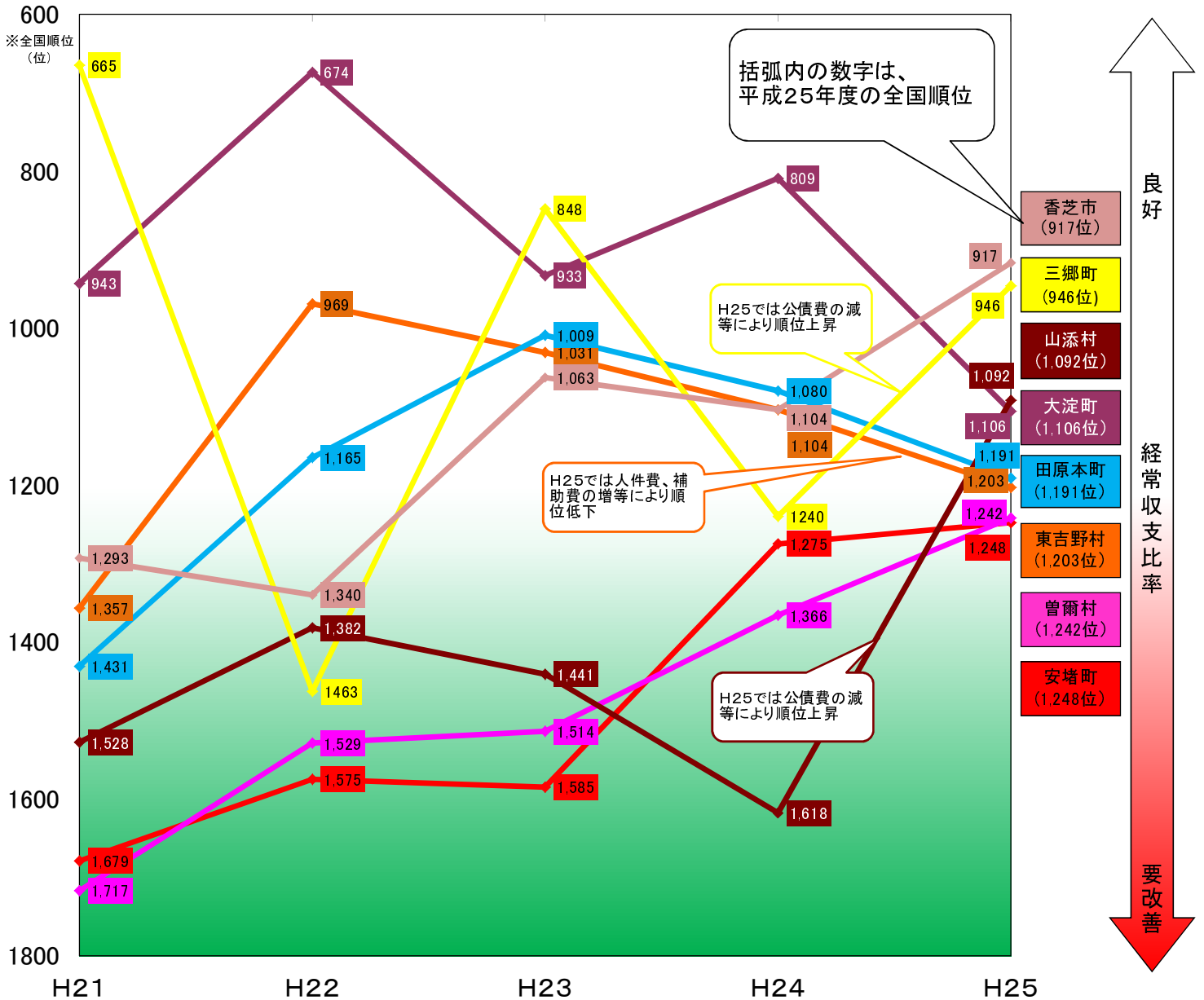
○平成25年度経常収支比率の全国順位が1,300位～1,599位であったのは大和郡山市など9団体。(前年度は12団体)  
 ○このうち、王寺町、大和高田市などの順位は上昇傾向にあり、前年度と比較すると上牧町、五條市の順位が大きく低下。



団体名	H21		H22		H23		H24		H25	
	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位
大和郡山市	94.4	1,464	88.0	1,178	91.0	1,304	92.1	1,356	91.0	1,302
上牧町	95.2	1,518	89.4	1,340	88.9	1,051	89.9	1,135	91.4	1,338
高取町	91.1	1,134	86.3	958	89.6	1,146	92.1	1,356	92.7	1,455
五條市	92.5	1,303	86.3	958	93.2	1,489	91.7	1,320	93.4	1,508
王寺町	99.0	1,690	91.5	1,501	94.4	1,569	92.9	1,416	93.6	1,518
橿原市	99.6	1,703	94.3	1,636	96.1	1,641	95.5	1,586	93.8	1,538
大和高田市	101.2	1,734	95.2	1,667	95.1	1,601	94.8	1,551	93.9	1,544
宇陀市	99.5	1,700	94.2	1,632	92.8	1,460	96.5	1,631	94.2	1,563
広陵町	94.0	1,431	90.3	1,406	93.1	1,477	93.1	1,432	94.2	1,563

## 平成25年度経常収支比率の全国順位が900位～1,299位であった県内市町村の順位の推移

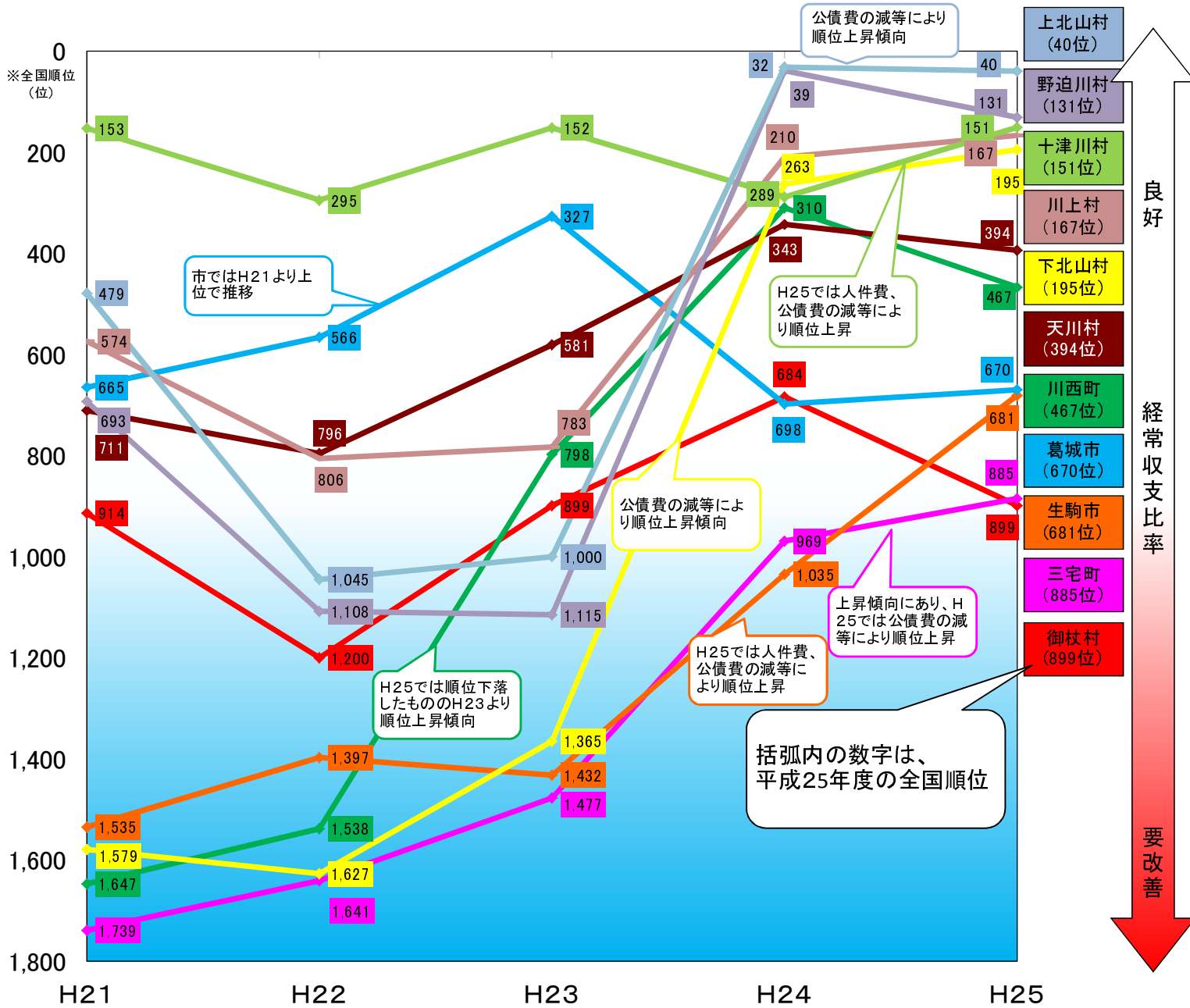
○平成25年度経常収支比率の全国順位が900位～1,299位であったのは安堵町など8団体。(前年度も8団体)  
○このうち、曾爾村、山添村などの全国順位は上昇傾向にあり、三郷町、大淀町などの全国順位は低下傾向にある。



団体名	H21		H22		H23		H24		H25	
	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位
香芝市	92.4	1,293	89.4	1,340	89.0	1,063	89.7	1,104	87.7	917
三郷町	87.3	665	90.9	1,463	87.3	848	91.0	1,240	87.9	946
山添村	95.4	1,528	89.9	1,382	92.5	1,441	96.2	1,618	89.0	1,092
大淀町	89.6	943	83.8	674	87.9	933	87.2	809	89.1	1,106
田原本町	94.0	1,431	87.9	1,165	88.6	1,009	89.5	1,080	89.8	1,191
東吉野村	93.1	1,357	86.4	969	88.8	1,031	89.7	1,104	89.9	1,203
曾爾村	100.1	1,717	92.0	1,529	93.6	1,514	92.2	1,366	90.4	1,242
安堵町	98.7	1,679	92.8	1,575	94.7	1,585	91.3	1,275	90.5	1,248

## 平成25年度経常収支比率の全国順位が899位以上であった県内市町村の順位の推移

○平成25年度経常収支比率の全国順位が899位以上であったのは上北山村など11団体。(前年度は10団体)  
○このうち、下北山村、川西町などの全国順位は大きく上昇傾向にある。

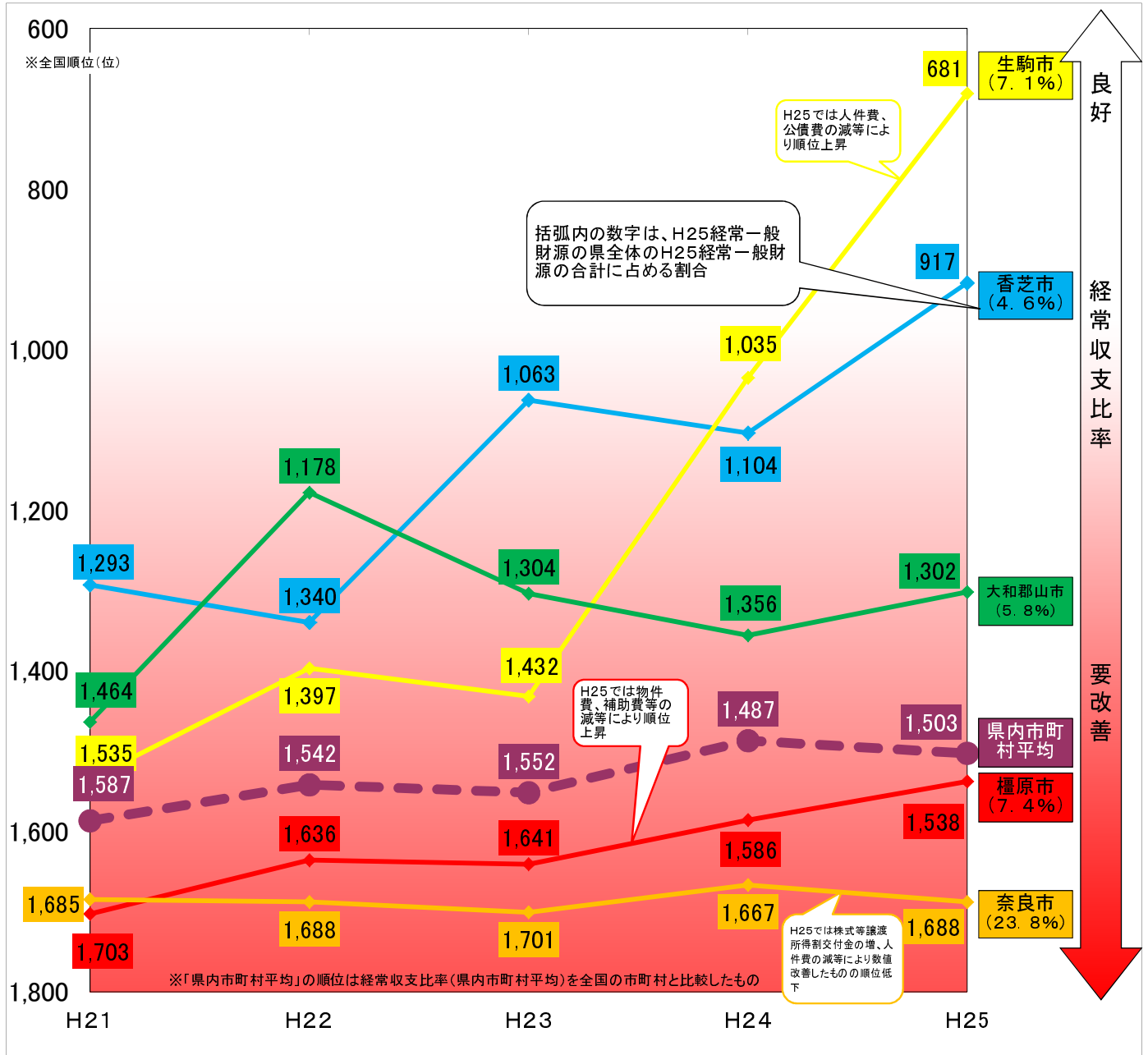


団体名	H21		H22		H23		H24		H25	
	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位
上北山村	85.5	479	87.0	1,045	88.5	1,000	67.8	32	70.3	40
野迫川村	87.5	693	87.5	1,108	89.4	1,115	68.8	39	76.2	131
十津川村	79.4	153	79.4	295	78.7	152	81.0	289	76.9	151
川上村	86.6	574	85.0	806	86.8	783	78.7	210	77.3	167
下北山村	96.3	1,579	94.0	1,627	91.7	1,365	80.4	263	78.4	195
天川村	87.7	711	84.9	796	84.9	581	81.9	343	82.5	394
川西町	97.9	1,647	92.1	1,538	86.9	798	81.4	310	83.3	467
葛城市	87.3	665	82.6	566	82.2	327	86.1	698	85.7	670
生駒市	95.5	1,535	90.2	1,397	92.4	1,432	89.2	1,035	85.8	681
三宅町	101.6	1,739	94.4	1,641	93.1	1,477	88.6	969	87.5	885
御杖村	89.4	914	88.2	1,200	87.7	899	86.0	684	87.6	899

# 財政規模が大きい県内市町村(平成25年度経常一般財源の上位5団体)の 経常収支比率の全国順位の推移

資料⑪

○平成21年度においては奈良市、橿原市、生駒市など財政規模が特に大きい団体の経常収支比率の全国順位が低く、このことが県内市町村平均の順位が低い一因であったと考えられる。  
 ○平成25年度においては、平成25年度経常一般財源の上位5団体のうち、橿原市など4市の順位が改善したが、最も財政規模の大きい奈良市の順位は悪化。  
 ○これらのことから、財政規模の大きい団体は、県内市町村平均の数値の動向に強い影響を及ぼすことを認識しつつ、健全な財政運営に向け“頑張る”ことが必要。



	H21		H22		H23		H24		H25	
	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位
生駒市	95.5	1,535	90.2	1,397	92.4	1,432	89.2	1,035	85.8	681
香芝市	92.4	1,293	89.4	1,340	89.0	1,063	89.7	1,104	87.7	917
大和郡山市	94.4	1,464	88.0	1,178	91.0	1,304	92.1	1,356	91.0	1,302
橿原市	99.6	1,703	94.3	1,636	96.1	1,641	95.5	1,586	93.8	1,538
奈良市	98.8	1,685	95.8	1,688	98.9	1,701	97.6	1,667	97.5	1,688
県内市町村平均	96.5	1,587 (46位)	92.2	1,542 (44位)	94.1	1,552 (43位)	93.7	1,487 (43位)	93.3	1,503 (44位)

※県内市町村平均の括弧内の順位は全国都道府県(市町村平均)と比較した順位



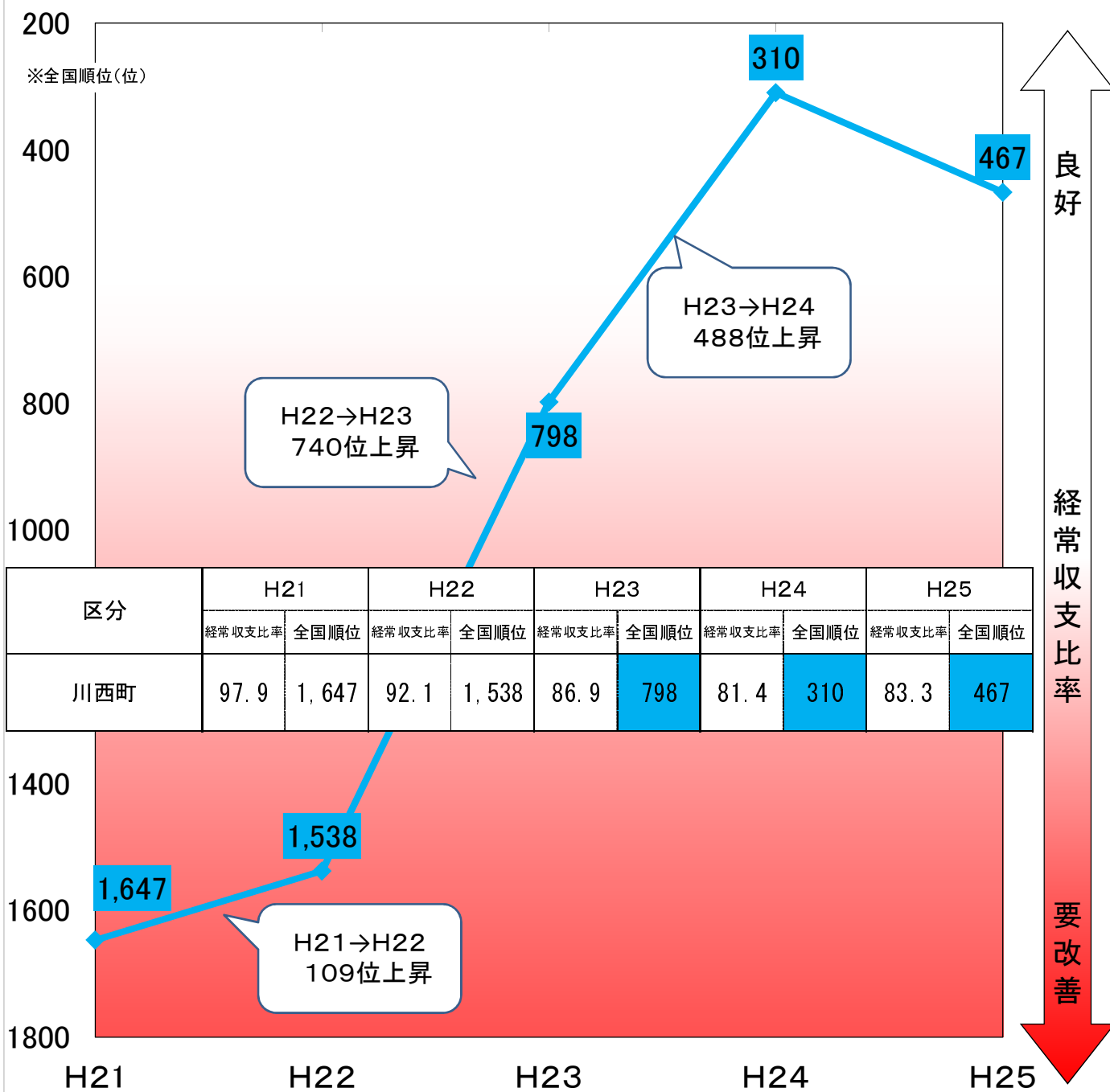
# 経常収支比率の全国順位の改善傾向の著しい団体の要因等について

資料⑫

○近年、経常収支比率の全国順位の改善傾向の著しい川西町を例にあげその改善要因を分析。  
 ○川西町は、下記の取組を継続することにより平成21年度の1,647位から平成25年度は467位まで順位が上昇。

## 【川西町の経常収支比率の改善要因】

- ①積極的な繰上償還の実施(H22～H25の4年間で約6億円)等による公債費の削減
- ②第2次定員適正化計画の着実な推進(H19:117人→H24:106人)等による人件費の削減
- ③基幹システムのクラウド化によるシステム維持管理経費等の削減(年間約2千万円)
- ④結崎小学校と唐院小学校の統合(H21)等による公共施設維持管理経費の削減
- ⑤町税徴収率の向上(H22:94.9→H25:96.2)、積極的な企業誘致(唐院小学校跡地への奈良日野自動車(株)の誘致等)など町税収入増に向けた取組の推進



良好

経常収支比率

要改善

平成24年度→平成25年度経常収支比率の全国順位が改善した団体・下落した団体にかかる経常一般財源(分子・分母)の状況

金額単位:千円

区分	団体名	H24経常収支比率		H25経常収支比率		B-A	H25経常一般財源 (分子)	H25経常一般財源 (分母)
		数値	全国順位A	数値	全国順位B			
全国順位が改善した団体	1 大和高田市	94.8	1,551	93.9	1,544	▲ 7	13,507,951	14,381,125
	2 大和郡山市	92.1	1,356	91.0	1,302	▲ 54	16,927,015	18,605,560
	3 橿原市	95.5	1,586	93.8	1,538	▲ 48	22,402,007	23,874,151
	4 生駒市	89.2	1,035	85.8	681	▲ 354	19,555,354	22,800,422
	5 香芝市	89.7	1,104	87.7	917	▲ 187	13,016,279	14,842,927
	6 葛城市	86.1	698	85.7	670	▲ 28	7,687,436	8,965,937
	7 宇陀市	96.5	1,631	94.2	1,563	▲ 68	11,549,177	12,266,214
	8 山添村	96.2	1,618	89.0	1,092	▲ 526	1,761,839	1,979,819
	9 三郷町	91	1,240	87.9	946	▲ 294	4,211,032	4,793,328
	10 安堵町	91.3	1,275	90.5	1,248	▲ 27	2,040,804	2,253,982
	11 三宅町	88.6	969	87.5	885	▲ 84	1,976,845	2,258,495
	12 曾爾村	92.2	1,366	90.4	1,242	▲ 124	1,147,907	1,269,289
	13 明日香村	98.5	1,690	97.0	1,672	▲ 18	1,998,503	2,060,239
	14 河合町	98.7	1,695	96.1	1,636	▲ 59	4,319,661	4,496,001
	15 十津川村	81	289	76.9	151	▲ 138	2,677,045	3,480,081
	16 下北山村	80.4	263	78.4	195	▲ 68	951,058	1,213,406
	17 川上村	78.7	210	77.3	167	▲ 43	1,377,295	1,781,312
							127,107,208	141,322,288
全国順位が下落した団体	1 奈良市	97.6	1,667	97.5	1,688	21	74,659,480	76,575,846
	2 天理市	100.5	1,721	100.6	1,730	9	14,521,681	14,430,382
	3 桜井市	98.8	1,697	98.7	1,708	11	12,455,674	12,614,586
	4 五條市	91.7	1,320	93.4	1,508	188	10,658,111	11,409,278
	5 御所市	96	1,611	101.3	1,732	121	7,997,879	7,897,247
	6 平群町	95.3	1,575	95.6	1,622	47	4,202,591	4,397,715
	7 斑鳩町	95.3	1,575	95.2	1,606	31	5,431,284	5,707,891
	8 川西町	81.4	310	83.3	467	157	2,117,685	2,542,837
	9 田原本町	89.5	1,080	89.8	1,191	111	6,326,508	7,042,832
	10 御杖村	86	684	87.6	899	215	1,307,273	1,491,626
	11 高取町	92.1	1,356	92.7	1,455	99	2,111,532	2,277,564
	12 上牧町	89.9	1,135	91.4	1,338	203	4,608,537	5,043,987
	13 王寺町	92.9	1,416	93.6	1,518	102	4,645,459	4,960,594
	14 広陵町	93.1	1,432	94.2	1,563	131	6,979,857	7,405,981
	15 吉野町	95.5	1,586	97.0	1,672	86	3,251,758	3,351,150
	16 大淀町	87.2	809	89.1	1,106	297	4,274,375	4,798,891
	17 下市町	96.6	1,633	98.8	1,713	80	2,660,315	2,691,922
	18 黒滝村	93.3	1,456	95.1	1,600	144	796,435	837,255
	19 天川村	81.9	343	82.5	394	51	1,253,775	1,520,412
	20 野迫川村	68.8	39	76.2	131	92	882,429	1,158,533
	21 上北山村	67.8	32	70.3	40	8	868,411	1,235,010
	22 東吉野村	89.7	1,104	89.9	1,203	99	1,334,813	1,485,373
							173,345,862	180,876,912